

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.161

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「すべての人が福音を聞くために」

ローマ人への手紙 10章 14~15節

単立 市原福音キリスト教会牧師 山田 瑞穂

皆様はどのように救われたでしょうか。友人や家族に導かれてでしょうか。それとも自分で教会に足を運んだのでしょうか。どのような形であれ、そこに誰か福音を語る人がいて、もしくはあなたの救いのために祈ってくれる方がいて救われたことと思います。

最近ではあらゆることが多様化してきています。買い物一つをとっても地元の八百屋さんからスーパー、インターネット販売まで。世間だけでなく教会も伝道方法も多様化してきています。昔ながらの個人伝道や文章伝道、または比較的歴史のあるライフ・ラインのような放送伝道がある一方で、誰でもブログやSNSで情報を発信し、YouTubeやUstreamなどで動画を流すことができる時代になりました。聖書もいつでも持ち運べる聖書アプリが誕生しました。

私達が福音を宣べ伝える対象となる方々は世代も性別も、職業も趣味や好みも様々です。またすべての人が教会へ足を運ぶとは限りません。私達が主から与えられている命令は「全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を述べ伝えよ。(口語訳)」です。なぜなら聞いたことのない方を信じることは出来ず、また宣べ伝える人がなくては聞くことが出来ないからです(ローマ10:14~15)。老いも若きも、富んでいる人も貧しい人も、健康な人にも病の中にある人にも、ありとあらゆる手段や方法を用いて、すべての人に福音を宣べ伝えなければなりません。だとしたら、伝道する私たちの側もこうでなければならないという概念を捨て、利用できるものは何でも使い、伝道しなければならないのではないのでしょうか。直接会って話すのが得意であれば直接伝道し、それが苦手な方は手紙を書いたりブログを書いたり YouTube やメールなど、ライフ・ラインの視聴を薦めることも、福音を発信し届ける手段はたくさんあります。伝道のきっかけも何だって良いのです。すべての人に福音を宣べ伝えるために、私達はそれぞれあらゆる場所に遣わされています。そして神ご自身が、私たちの個性やカラー、多様性を認め、私たち一人一人を用いて下さっているのです。大事なことは、福音が語られ、証しされることです。

あなたがあなたである意味。あなたがそこに置かれている意味。あなたがかつて教会に導かれたように、またそこに福音を語ってくれた人がいたように、福音を宣べ伝える人になりませんか。きっとそこに救われる方が必ず起こされるはずです。そしてあらゆる手段を通して、救いを求めている多くの方々に、1日でも早く福音が届けられることを願います

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。